

2021年3月4日
日本生命保険相互会社
大樹生命保険株式会社
ニッセイアセットマネジメント株式会社

日本生命グループの資産運用態勢高度化に向けた資産運用機能の一部移管にかかる
移管日内定についてのお知らせ

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）と大樹生命保険株式会社（社長：吉村俊哉、以下「大樹生命」）は、2019年12月26日付プレスリリース「日本生命グループの資産運用態勢高度化に向けた資産運用機能の一部移管について」にてお知らせの通り、グループの資産運用態勢の高度化を目的に、日本生命および大樹生命のクレジット投資^{※1}とオルタナティブ投資^{※2}の機能を、ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：大関洋、以下「ニッセイアセット」）へ移管する方針を決定し、準備を進めてまいりました。今般、このうち日本生命の当該機能を「2021年3月25日（以下「移管内定日」）」に移管することを内定いたしました。なお、移管内定日に日本生命とニッセイアセットにて投資一任契約を締結する予定です。

※1 社債等の信用リスクをリターンの源泉とする資産への投資

※2 プライベートエクイティやインフラ等の資産への投資

世界的に低金利化が進み、厳しい運用環境が継続する中、日本生命グループではクレジット投資やオルタナティブ投資の強化により、資産運用利回りの向上を目指しております。日本生命の当該機能を移管することで、両社のノウハウの共有等を通じた運用態勢の強化を図ってまいります。

これに伴い、グループのアセットマネジメント事業の中核であるニッセイアセットは、クレジット投資、オルタナティブ投資で本邦有数の運用体制を有する資産運用会社となり、受託資産残高は15兆円から29兆円^{※3}へ大きく増加いたします。今後も、生命保険一般勘定資産の長期・安定運用のノウハウ等を活用することで、一層質の高い資産運用サービスをお客様に提供し、更なる信頼獲得を目指してまいります。

※3 2020年12月末時点ベース

また、大樹生命の当該機能の移管につきましても、引き続き日本生命、大樹生命、ニッセイアセットの3社で協議・準備を進めてまいります。

<日本生命の概要>

1. 名称	日本生命保険相互会社
2. 設立	1889年
3. 所在地	大阪府大阪市中央区
4. 代表者	代表取締役社長：清水 博
5. 総資産	69兆711億円
6. 従業員数	74,557名

(2020年3月末時点)

<大樹生命の概要>

1. 名称	大樹生命保険株式会社
2. 設立	1927年
3. 所在地	東京都千代田区大手町
4. 代表者	代表取締役社長：吉村 俊哉
5. 総資産	7兆4,956億円
6. 従業員数	11,251名

(2020年3月末時点)

<ニッセイアセットの概要>

1. 名称	ニッセイアセットマネジメント株式会社
2. 設立	1995年
3. 所在地	東京都千代田区丸の内
4. 代表者	代表取締役社長：大関 洋
5. 預かり資産残高	13兆2,097億円 [投資顧問・投資信託]
6. 従業員数	561名

(2020年3月末時点)

以上